

図書館においてある本の中から
おすすめの本をピックアップ。
バラエティに富んだ本を紹介します。

ルドルフとスノーホワイト

齊藤 洋著



前作より少し成長したルドルフ(猫)たちが大活躍。かつての読者だった大人にもお薦めです。

町立 鷹巣図書館
TEL0996-86-1111

町立 指江図書館
TEL0996-88-6500

いっぱいいごめん
いっぱいありがとう

岡上多寿子 著



つらく当たってしまった介護。亡き母への感謝の気持ちをつづった詩画集です。

Pick Up publication

長島 文芸

Nagashima Bungai
ながしまぶんげい

明神俳句会

十二月ベルトの籬 <small>なだ</small> を締め直す	淵脇 護
七組の布団干したり父の忌来	二階堂妙子
鳥どちの離合集散冬田かな	迫口 君代
勇気もて踏みだす一步霜の朝	中橋 藤七
日めくりに急ぎ立てられて年用意	関 佳代美
雲怪し岬に立つは男波	二階堂恵子
好きなかだけ好きな物だけおでん買う	大堂 早苗
裸木の空の青きをつかみけり	竹内 功
老夫婦苦勞の跡の冬田かな	大堂 正弘
鯨刺やはらから集ひ忌を修す	筑前 初市

長島短歌会

潮満つる深き入江に舳 <small>むね</small> ひたる船にあらたまの細雪	米尾 和子
降る	
老の誕生日祝ひて呉るる曾孫 <small>ひまじ</small> 来て色とりどりの蠟 <small>ろう</small>	坂之下典子
燭 <small>ろう</small> を吹く	
わが悩み愛猫にそっと呟けば耳を震はせ目を細め	中山タマエ
たり	
朝まだき雑木林の谷あいを目白の集団鳴きつつ消	浜田美代子
ゆる	

七十年前亡あに兄が残せし父宛の手紙は「父上逢ひに
来て下さい」
浜畑 松枝

寒き朝懐炉を背なに家を出づ道辺の水仙仄かに薫
る
林 ヒロ

収穫の迫る豌豆守りぬしビニールハウス海隔て見
ゆ
本田 幸子

水音のせし池見れば大きな鯉が腹見せ反転した
り
松元 睦子

咲き残る菊に舞ひくる牡丹雪「庭の千草」を歌ひ
立ちをり
市尾 操

水仙の束に皇后様の優しさよ震災十八年目の朝の
テレビに
岩下 ち江

去年今年届く賀状の大方はわが先達や友達の遺児
岩下 房代

寒の庭清しく咲ける蠟梅ろうばいに顔近づけて香り食むさばる
樫平 頼子

一般作品

「短歌」

今年こそ良い年有ると変るなり命懸けたり成しと	町田 末則
げたりや	
還暦を疾うに過ぎたる独り躰に何か遂げたきもの	宗方 清明
のありにし	
落葉にも命ありし吾を追う朝の駆け足共に微笑む	天地 雪舞
庭隅に故郷 <small>く</small> より持ちし石路の蕾みまた散りときの	平木 良雄
移ろふ	